



Coaxial SPD 取扱説明書

対象機種：HSP-BNCJJ75-V2



この度は、Coaxial SPD をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

本取扱説明書では、Coaxial SPD（以下 SPD という）を有効に、かつ安全に使用するための方法について説明しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。


本製品は、JIS C 5381-21：2014（IEC 61643-21：2009）のカテゴリ C2、D1 のサージ電流試験に適合した製品です。詳細な仕様はカタログまたは製品仕様書でご確認ください。

1. 安全上の注意事項

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次のように表示で区別し説明しています。

 警告	この表示の欄は、死亡や重傷を負うことが想定されるもの。
 注意	この表示の欄は、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されるもの。

 警告
・雷鳴中は本製品やケーブル、端末機器に触れないでください。

 注意
<p>(1) 本製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。</p> <p>(2) 回路のピーク電圧の最大値が最大連続使用電圧（Uc）を超える回路には使用しないでください。</p> <p>(3) 本製品は不適切な取り付け・使用をしないでください。</p> <p>(4) サージが短い間隔で継続的に加わる様な回路には使用しないでください。</p> <p>(5) 直接風雨にさらされる所、蒸気の出る所、高湿度の所、粉塵・塩分の多い所などでは使用しないでください。</p> <p>(6) 酸・アルカリ・腐食性ガス、溶剤・切削油・潤滑油、粉塵・水などが付着した状態で使用しないでください。 コネクタ部に異物が付着した場合は取り除いてください。</p> <p>(7) 本製品に触れる前に感電対策を行ってください。</p> <p>(8) 強い振動、衝撃（落下）や圧力を加えないでください。</p> <p>(9) 本製品を解体しないでください。</p> <p>(10) 本製品は取扱説明書に従って取り付けてください。</p>

2. 特性表

最大連続 使用電圧 (Uc)	最大 許容 電力	挿入 損失	VSWR	インパルス耐久性		電圧防護 レベル (Up)	伝送 周波数 帯域	コネ クタ
				カテゴリ				
				C2 8/20μs	D1 10/350μs			
DC 140V	80W	0.1dB 以下	1.2 以下	20kA	2.5kA	L-L：650V 以下 L-E：800V 以下	100kHz ～ 150MHz	BNC 75Ω

3. 取付方法

- (1) 同軸ケーブルの接続には BNC コネクタ (75Ω) をご使用ください。
- (2) 図 1 配線方法のように、本 SPD の接地端子 E (M4 ネジ) と被保護機器の FG を接地線 (ビニル絶縁電線 3.5~5.5mm²) で接続します。本 SPD の接地端子は圧着端子を使用し確実に取り付けてください。接地端子の締め付けトルクは 1.5N・m~1.6N・m で締め付けてください。被保護機器に FG が無い場合は不要です。
- (3) 本 SPD の接地端子を接地線 (ビニル絶縁電線 3.5~5.5mm²) で接地してください。盤内に接地端子がある場合最短で接続してください。
- (4) 同軸ケーブル (特に 7C、10C) を配線するときに、SPD の BNC 型コネクタ ジャック (BNC (J)) 部分でケーブルを曲げたり、ケーブルの自重などの大きな力が加わる場合は必ずケーブルを固定してください。
- (5) 被保護機器の保護には電源側も保護する必要があります。この場合には別途電源用 SPD をご用意ください。

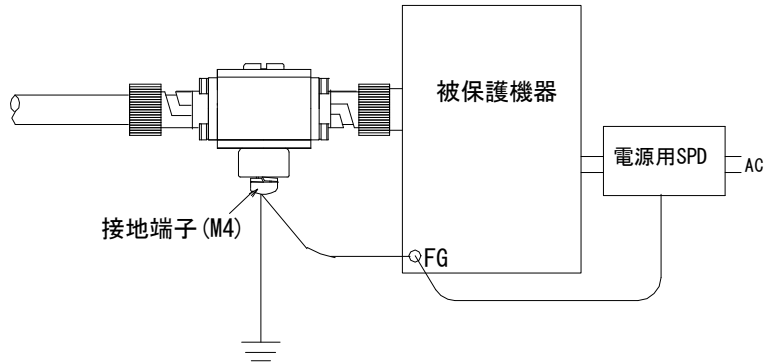
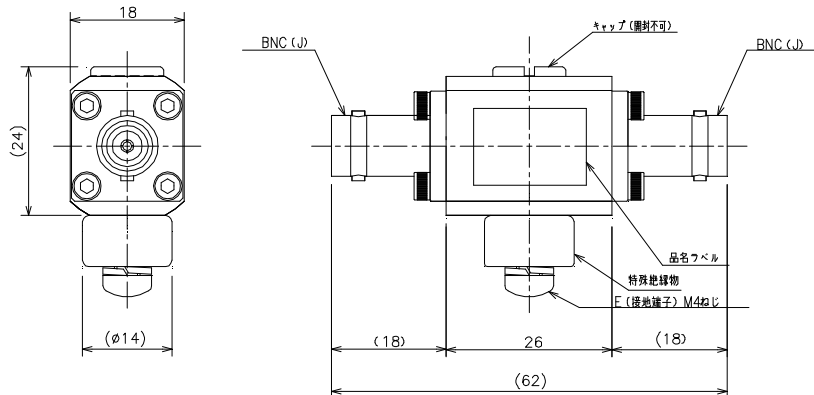


図 1 配線方法

4. 外形図

[質量: 約 90g]



※製品改良により、形状及び記載を予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

5. 日常のメンテナンス

- 1) 毎年、襲雷シーズン前後および襲雷直後に次の事項を確認してください。
- 2) メンテナンスをする場合、感電の恐れがありますので、感電しない様に対策を行ってください。
 - (1) 本体金属ケースに変色、変形があれば SPD を交換してください。
 - (2) 配線にゆるみがないことを確認してください。
 - (3) メガーテストを行う場合は本 SPD を取りはずしてください。

6. 保証

雷は自然現象であり、その雷サージの種類やレベルを予測することは困難です。SPD の性能を超える雷サージや連続して多数回侵入した場合には本製品は耐えられず、性能劣化や破損の恐れがあります。この場合、被保護機器や、機器に保存されたデータ等を保護できない場合があります。

お問合せ先

ハイテックインター株式会社 カスタマーサポート (e-mail: support@hytec.co.jp)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-28-6 いちご西参道ビル 3F

TEL: 0570-060030